

2022年



新年の 抱負

地域 クラブ活動

だより

1月



有名なプロ選手に会ってみたい。
指導をしていただきたい。
プレーと一緒にしてみたい。
話をしたい。

のぎ
BBS



最後の試合でホームラ
ンを打つ事とけん玉で
初段以上取ること

のぎ
BBS



記録会ではなく、大会
に参加してみたい。その
ためにがんばってタイム
をのばす。

大東市
クラブ



水泳の八百メートル自由形で、
全国中学出場をめざして、一生
懸命練習に取り組む！

大東市
クラブ

全中個人入賞

大東市
クラブ



大東市大会で
優勝！

のぎ
BBS

※抱負のご提出にご協力くださった部員の皆さんに、心より感謝申し上げます。紙面を通して、皆さんの思いを共有できることをうれしく思います。

地域クラブニュース

DAITOTIME×メディア部

以前10月号に掲載した新企画「動画クリエイター甲子園への挑戦」。ついに出品する作品ができあがりました。

⇒挑戦部門「地域コラボ部門」

⇒タイトル名「おやつ 駄菓子屋カネマス」

今回はその作品を紹介するとともに、もう一本作成された別の作品もあわせて掲載しますので、お楽しみください。

＜大東市教育委員会【公式】ちゃんねるより＞



＜もうひとつの作品＞



のぎバスケットボールスクール



のぎカップ戦開催！

のぎバスケットボールスクールの創部は約2年前。中体連に出場せず、純粋にバスケットボールのスキルをあげることを目的としたスクールとしてスタートしました。練習は毎週日曜日の午前中2時間。入部してきたのは、バスケットボール部に所属している生徒もいれば、他のクラブに所属しているがバスケットボールが好きだという生徒もいました。

＜のぎカップ戦への道のり＞

スクールの活動が1年程続くと、「これまでやってきた練習の成果を一度確かめてみたい。」という声が部員からあがるようになってきました。そこで、指導者や事務局が対外試合の構想を練った上で、今回のカップ戦が企画されました。

＜カップ戦を終えて＞

女子が優勝、男子が2位。試合に向けて仲間への声かけが増えていったことや、試合後に初めて試合に出場した生徒が積極的に練習に参加するようになったことなど、うれしい成果がみられました。すばらしい経験になったのではないでしょう。



＜保護者の方から＞

とても有意義な時間を家族で過ごさせてもらいました！ 本人も試合ができて喜んでいました。今までの練習の成果をだせたと思います！ みんなで勝ちを狙いにいく姿は、学校は違っても野崎BBSというれっきとしたバスケットチームになっていました！ 間もなく退団ですが、いい思い出ができました！ 個人賞まで頂いて、本人にもいい刺激になり、更にバスケットをがんばってくれると思います！ このような機会を作ってください！ 本当にありがとうございました！ 運営側、コーチ方、大阪産大生には、本当に感謝しております！ ありがとうございました！ これからの野崎BBSの活躍を応援しています！



専用HP
はこちら



発行年月日
令和8年1月16日

発行
大東市部活動地域
移行事務局

直通ダイヤル
070-3328-7386

受付時間
月～金（祝日を除く）
9:00～17:00